

## 心が苦しい時は相談しましょう

●次のところで、悩みやいじめについて相談できます。相談することは恥ずかしいことではありません。一人で悩まず、助けを求めましょう。秘密は守ります。

24時間子供SOSダイヤル

(新潟県いじめ相談電話)

☎ 0120-0-78310

または

(☎ 025-285-1212)

※毎日24時間受付

新潟県いじめ相談メール

ijime@mailsoudan.org

※月～金は 8:30～17:15

※夜間や休日は、返信できません。



けいさつ少年サポートセンター

SNS相談

学校から登録のプリントが配付されています

新潟 ☎ 025-285-4970  
長岡 ☎ 0258-36-4970  
上越 ☎ 025-526-4970

いじめ・不登校等悩みごと相談テレホン

☎ 025-263-4737 ※平日 9:10～16:00



## いじめに関するホームページがあります

新潟県いじめ対策ポータル

<http://www.ijimetaisaku.pref.niigata.lg.jp>

掲載されている主な内容

- ・相談窓口
- ・知事やサポーターからの応援メッセージ
- ・いじめを乗り越えた人の体験談
- ・「いじめ見逃しゼロ県民運動」の内容
- ・「ボスターコンクール」等の優秀作品
- ・「新潟県いじめ防止基本方針」等



いじめ見逃しゼロ 県民運動

【問い合わせ先】

深めよう 絆 にいがた県民会議 事務局

TEL 025-280-5793

FAX 025-285-8087

E-mail [nigt500090@pref.niigata.lg.jp](mailto:nigt500090@pref.niigata.lg.jp)

中・高校生用

だれ  
誰でも心が  
苦しいときがある

心がひどく苦しくなるときはありませんか。

心の SOS が出ていませんか。

仲間が悩んでいませんか。

そんなときは、どうしたら良いでしょう。

一人で苦しさを抱え込んだり、悩んだりしないで、

このリーフレットを開いてみてください。

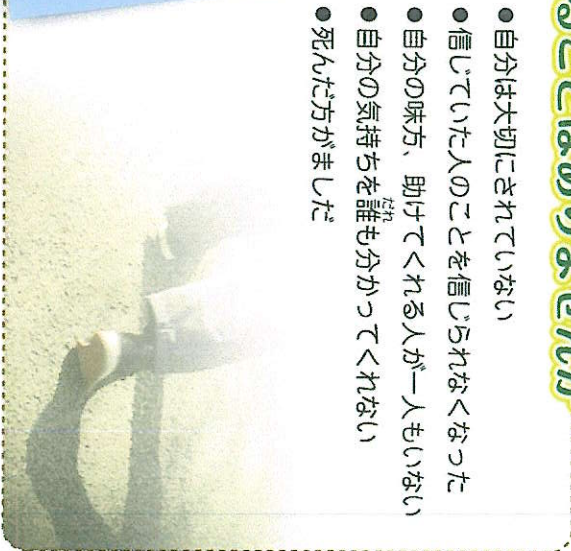
苦しんだり悩んだりしているあなたの力や助けになります。

深めよう 絆 にいがた県民会議・新潟県教育委員会

## こんな気持ちになることはありませんか

- 自分はだめだ
- 何もかもうまくいかない
- 楽しいことが一つもない
- 自分の居場所がない
- 自分は大切にされていない
- 信じていた人のことを信じられなくなった
- 自分の味方、助けてくれる人が一人もない
- 自分の気持ちを誰も分かってくれない
- 死んだ方がましだ

つらいこと、悲しいことが重なる時、  
心がかたく苦しくなる時があります。  
心の SOS は、心が弱いわけでも、  
なまけているわけでもありません。  
ただ、誰にでもこのようになるとはなりません。



## 心のSOSをチエツクしましょう

- 物事に集中できなくなった
- 成績が急に落ちた
- 簡単にできていたことができなくなった
- 不安やイライラが増えて落ち着かないことがある
- やる気や元気がなくなった
- 眠れない、食欲がない、体重が減った、だるいなどの体の不調が続いている
- 朝、起きられなくなった・学校に行きたくなくなった
- 誰にも会いたくないと思うことがある
- 他人や動物をいじめることがある
- わざと危険なことや自分を傷つけることをすることがある
- 突然悲しくなったり涙が出たり、声を出したりすることがある
- 「死にたい」などの言葉を書いたり口に出したりすることがある

心の SOS に  
気がつく事が大切ですよ。  
心の SOS を一人で  
かかえ  
込まないでください。



## 自分の心の SOS に気付いたら

### 逃げる

心が苦しくてどうしようもない時は、  
そのことから逃げることも必要です。  
恥ずかしい行為ではありません。

### 相談できそうな 人や場所を見つかる

周りの相談できる人、気持ちを伝えられる  
場所（メール等）を見つけてみましょう。

### 話す

周りの相談できる人（家族・先生・友人など）に苦しさを伝えましょう。

心がかつ苦しむ時、「こんな姿  
を見せるのは恥ずかしい」  
「自分が弱いから」「心配  
させたくないから我慢しよう」  
などと考える必要はありません。  
自分の心と体、命を守ることが  
最優先で考えましょう。

## 仲間の心の SOS に気付いたら

### 言葉をかける

さりげない言葉かけや、話をしてみましょう。  
相手の心が楽になります。

### 話をじっくり聞く

相手が話してきたら、「つらかったね」「我慢したんだね」など、相手の心の苦しさを受け止めながら話を聞きましょう。

### 相談する

先生や家族、スクールカウンセラー等の  
周りの相談できる人にすぐに知らせましょう。

自分の周りの心の SOS を察  
している仲間はいませんか。  
そんな仲間の存在に気付  
いたら、すぐに自分のできる  
ことをしましょう。